

大平山丸山町内会防災部 防災準備委員会 第3回会合議事録

日時：2025年5月10日9：30～11：30

場所：町内会館大ホール

出席：準備委員6名

議事：

1. 会議の目的

防災本部救出搬送担当リーダーへのヒアリング結果を受けて、災害発生時における救出搬送にフォーカスした活動のあり方について議論し、マニュアル整備につなげる。

なお、「防災マニュアル」の案は過去に策定済みだが制定に至っておらず、ホームページにも掲載されているが、ほとんど知られていない。また、文字のみでの表記で18ページにわたるため分りにくい。図などを活用した実用的なものを制定し、ホームページの分りやすい場所への掲載をはじめ、住民への周知を図る必要がある。

2. 主な議論内容

(1) 救出活動に関する課題

- ・下敷きや挟まれなどの被災者があれば極力救出することを目指す、現在の本部防災委員だけでは知識や経験が乏しく、高齢化も相俟って実際に活動可能か不安がある。
- ・カナテコバールなどの救出機材は防災倉庫に保管されているが、検討が必要である。また、現状では倉庫が土砂災害警戒区域内に存在というリスクもある。
- ・火災発生時の本部防災委員による対応は非現実的である。

(2) 救出・救護体制の再構築

- ・大規模災害発生時の初動は、まず「自助」（自分と家族の安全確保）、次いで「近助」（安否確認、近隣住民同士の助け合い）、そして「共助」（町内会全体の活動）という流れを原則とする。
- ・安否確認担当者は担当エリアの活動を行い本部に状況報告すると共に、近隣で対応可能な住民全員で救出・救護活動を行い、手に負えない場合は本部に支援依頼するというプロセスを構築する。＝『近助』
- ・本部は安否確認報告を受けて消防等に通報すると共に、必要な支援を手配する。＝『共助』
- ・支援体制として、被害のないブロックや本部要員による応援の他、体力のある若手で構成される“救助チーム”を新設し町内会の共助体制を強化する必要がある。
- ・“救助チーム”には知識や技術の習得が必要であり、専門家による訓練を受けてもらう。⇒梶原山町内に消防関係者が居住しており、そういう方に依頼を検討
- ・市内で防災活動を行う学生団体とも連携を図る。⇒「ニューコロンプス」「玄海」
- ・救出用機材は、倉庫から現場への移送を考慮すると数を増やして分散保管することも検討する必要がある。
- ・負傷者の搬送については、担架の使用は現実的ではなく、リヤカーや車椅子、場合によっては自動車を使用することも検討すべきである。⇒道路の状況に左右されることから、安否確認訓練時から無線連絡項目に道路状況を必ず含める方が良い。（訓練時の報告は「道路・電柱等の異常無し。」でよい。）
- ・救護についても専門家による訓練を実施する必要がある。

(3) その他関連事項

- ・被災者救出時の連絡先等の情報を記載する「救急カード」を全戸配付したが、紛失したり情報が古くなっている可能性がある。改めて配付し、有効に活用できるようPRを検討する。⇒独居高齢者等の福祉面でも活用できる。
- ・初期消火は「自助」と「近助」で対応することが現実的であり、そのため家庭での

- 消火器の適正配置と近隣住民による協力体制を取れる意識醸成が必要である。
- ・通電火災のリスクについてあまり認知されていない可能性があり、災害発生時のブレーカーの処置や感震ブレーカーの設置について繰り返し広報する必要がある。

3. 今後の動き方（決定事項）

(1) 救出・搬送・救護の流れの可視化

- ・「自助」⇒「近助」⇒「共助」⇒「公助」の流れと実施体制（役割分担）について図式化し、次回の準備会で改めて議論する。
- ・図式化の素案を2ブロックY氏が作成する。
- ・学生団体との連携については、防災士Y氏が団体関係者から情報収集する。
 - ・防災倉庫の新設および移設については市との折衝を継続し、防災リーダー会で状況を報告する。

(2) 住民への広報（広報担当との調整事項）

- ・近隣住民が助け合う「近助」の考え方について防災リーダー会の理解を得た上で、住民の意識醸成を図るための広報活動を計画する。
- ・初期消火、通電火災防止について、イラストを多用した分かりやすいチラシを作成し、年4回程度配付を検討する。感震ブレーカーの共同購入についても検討する。
- ・街頭消火器の設置場所の再確認並びに家庭の消火器の使用期限の確認を周知する。
- ・「救急カード」の再度配付を計画すると共に、安否確認訓練時などのタイミングで、内容の確認、更新を呼びかける。

4. その他

- ・LINEを活用した連絡体制構築について検討を開始する。

5. 次回の予定

2025年5月24日（土）10：00～11：30 @町内会館大ホール

以上